

令和7年11月7日（金）

第2回推進本部会議 メモ

日時：令和7年11月7日（金） 10:40～12:00

場所：県庁13階第1会議室

参加者：教育管理統括監、教育指導統括監、参事、総務課副参事（代理出席）、教育支援課長、
学校人事課長、県立学校教育課長、教育DX推進課班長（代理出席）、義務教育課長、
保健体育課長、生涯学習振興課長、文化財課長、働き方改革推進課長、
国頭教育事務所長、中頭教育事務所長、那覇教育事務所長、島尻教育事務所長、
宮古教育事務所長、八重山教育事務所長

1. 本部長あいさつ

2. 報告事項

（1）令和6年度 成果指標3 集計結果

→「みんなの学校！ピースフル・プラン」の令和6年度の成果指標3（各校種の時間外在校等時間）の集計結果を確認

（2）長時間勤務の改善に向けて

→県立学校を対象に実施している長時間勤務の改善に向けた取組（管理職ヒアリング等）について報告

（3）「ピース・リスト2023」県教育委員会の進捗状況について

→県教育委員会が中心となって取り組む各項目の進捗状況について、取組状況BからAに上がった項目を中心に報告

《補足説明》

①【教育DX推進課】

取組事項21（校務支援システムを効率的・効果的に運用できる環境整備）に関連して。各市町村で個別導入している校務支援システムの統一化に向け、令和7年7月に県域で共同調達する業者を選定。今後は各市町村の導入スケジュールに合わせて県域統一校務支援システムを順次導入する予定。

②【学校人事課】

取組事項11（復職支援に向けた体制の充実）に関連して。復職支援プログラムの実施状況、慣らし勤務について説明。

③【保健体育課】

取組事項37（部活動の地域移行に係る取組の推進）に関連して。地域展開は、少子化で部活動が困難になる地域を中心に取り組むことを趣旨としているが、結果的に教職員の負担軽減にもつながっている。課題の一つとして指導者の人材確保があるが、今後は部活動指導員を増員し、部活動指導員での経験値を活かして地域クラブ指導者となる仕組みも、模索していきたい。

《質疑応答》

①【働き方改革推進課】

県域統一校務支援システムについて。いつぐらいまでに統一できそうか。

→（教育DX推進課）最後の市町村が導入できるのが令和11年度になる。